



WORLD
SKATE
JAPAN

2026 年 9 月 30 日

一般社団法人ワールドスケートジャパン

当連盟登録選手に関する報道について

このたび、当連盟登録の青木勇貴斗選手が、大麻取締法違反（所持）の疑いにより書類送検された旨の報道がなされました。

当連盟は、スポーツに携わる競技者が法令を遵守し、高い規範意識を持って行動することは極めて重要であると考えており、今回の事態をきわめて重大かつ深刻に受け止めております。

日頃より当連盟および登録選手を応援してくださっているファンの皆様、関係団体、スポンサーの皆様、ならびに競技関係者の皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

現在、当連盟では事実関係の確認を進めておりますが、現時点で本人との確認が取れていない状況でございます。これを踏まえ、当連盟として暫定的に同選手の連盟登録選手資格を停止いたしました。

これに伴い、2026 年 10 月 2 日より開催されます「ワールドスケートゲームス（WSG）アスンション大会」への同選手の派遣を取りやめ、国際連盟（World Skate）の規程・ランキングルールに基づき、次点選手の繰り上げ手配を進めております

今後におきましても、捜査および司法手続きの状況並びに確認された事実を踏まえ、当連盟の諸規程に基づき厳正かつ適切に対応してまいります。

また、本件を一個人の問題にとどめず、連盟としてのコンプライアンス体制やガバナンスについても改めて検証を行い、登録選手および関係者に対する法令遵守（コンプライアンス）教育の徹底や研修の実施など、実効性のある再発防止策を講じてまいります。

当連盟は、スポーツを通じて社会から信頼される組織であり続けるため、本事案と真摯に向き合い、信頼回復に全力で努めてまいります。

なお、捜査および司法手続きに関する具体的な詳細につきましては、現時点でのコメントを差し控えさせていただきますことを何卒ご容赦ください。

以上